

### 1 今回の整理にあたって

➢ 現行の総合計画が今年度に終了するため、本市の新たな都市づくりの総合的な方針を示すものとして(仮称)岐阜市未来ビジョンを検討しています。  
平成28年度から伺ってこられた市民の皆様のご意見などから、本市の未来の方向を整理しましたので、ご覧いただき、ご意見ください。



### 2 (仮称) 岐阜市未来ビジョンとは

➢ 10~15年先の未来都市像と5年間の政策等の推進をイメージしています。

#### 未来都市像

岐阜市の未来の姿、経営理念、都市づくりの方向性を定めます。



#### 推進方針

5年間に推進する政策等を定めます。



### 3 現行の総合計画 (H25~29)の振り返り

➢ 現行の総合計画の概要

・目指すべき将来都市像を実現するための政策大綱(各政策や施策事業の基本的な枠組み)をまとめ、10年後の方向性となる「岐阜市の近未来図」を展望し、各政策や施策事業を推進しています。  
・「岐阜市の近未来図」における10年先の市民の姿を測る指標(めざそう値)や、その実現に向けた5年間の成果を測る指標を設定し、政策の成果を測定しています。

<将来都市像>	<政策大綱>
安心して暮らせる都市	→ 心安らかに暮らそう計画
便利で快適な都市	→ さわやか環境をつくろう計画
活力のあふれる都市	→ まちをにぎやかにしよう計画
人生を楽しむ都市	→ 人生を楽しもう計画 行政を効率化しよう計画

➢ 「岐阜市の近未来図」の指標(めざそう値)

基準値を上回る指標の割合: 約78% (7指標/9指標)  
⇒ 全体的には、岐阜市の近未来図に近づいています。

➢ 「岐阜市の近未来図」の実現に向けた成果指標

	<基準値を上回る指標の割合>
心安らかに暮らそう計画	→ 約81% (13指標/16指標)
さわやか環境をつくろう計画	→ 約93% (13指標/14指標)
まちをにぎやかにしよう計画	→ 約67% (8指標/12指標)
人生を楽しもう計画	→ 約71% (15指標/21指標)
行政を効率化しよう計画	→ 約70% (7指標/10指標)

#### 総括

現行の総合計画に基づく政策は一定程度進んでいますが、活力のあふれる都市づくりに向けた政策の推進は課題です。

### 策定に向けたこれまでの取組

#### 4

##### (1) 市民意識調査

・一般市民5,100人、外国人市民500人  
転出者400人(無作為抽出)、  
中学生130人を対象にアンケート調査  
(H28/11/22~12/5)

##### (2) 市民会議

・あらかじめ分野別テーマを設定し  
ワークショップ形式による意見交換  
(参加者44名) (H29/1/29、2/5)

##### (3) 市民ワークショップ

・ワークショップ形式による  
意見交換(参加者191名)  
(H29/2/6~2/22 於:市内9ヶ所)

##### (4) 各種団体等のご意見

・学生、子育て世代、障がい者団体、  
外国人団体などからのご意見  
(H29.4~7月)

##### (5) 岐阜市の将来に関する意見募集

・将来を考える上での重要になると  
考えられる6つのキーワードへ  
意見募集 (9/15~10/13)

#### 5

##### 有識者会議

・各分野の第一線で御活躍中の方々による  
地方都市のあるべき姿への示唆  
第1回: 8/9 (ひとづくり)  
第2回: 8/22 (活力づくり)  
第3回: 10/2 (まちづくり)

#### 6

##### 世の中の大きな流れ

・世界情勢、国内情勢、本市の状況を把握

### 4 これまで聴いてきた市民の皆様のご意見 (おおよそ10年後の岐阜市の未来について)

#### (1) 平成28年度市民意識調査

➢ 岐阜市の将来像について、「福祉・保健・医療サービスの充実」が突出して50%を超え、次いで、「防犯・防災対策の充実」、「恵まれた就労機会」、「優れた子育て環境」、「充実した交通環境」の回答率が高くなりました。  
➢ 「福祉・保健・医療」「防犯・防災」「交通」「生きがい」「生活環境」については、5年前の調査から回答率が上昇しました。

#### (2) 市民会議:

➢ 教育、子育て、健康の充実などとともに、働く場づくりや中心市街地の活性化、地域の助け合いについて意見が多く出されました。

(教育) 十分な教育を受けられるまち	(子育て) 子どもを安心して産んで育てられるまち
(健康) 心も体も元気に生き生きのまち	(働く場) 自分の就きたい職業があるまち
(中心市街地活性化) シャッター通りではないにぎわいのあるまち	(地域の助け合い) 地域の人の顔が見える地域のつながりのあるまち など

#### (3) 市民ワークショップ

➢ 多世代交流、生きがい、歴史・文化、活力、防犯、交通、地域の助け合い、生活環境についての充実・活用など意見が出されました。

(多世代交流) 若い世代と高齢者が交流できる岐阜市	(生きがい) 誰もがいきいきしているまち
(歴史・文化) 歴史・文化が誇れるまち	(活力) 若い人がチャレンジしやすい環境づくり
(防犯) 地域、地域に合った安全・安心な町づくり	(交通) どちらへも行きやすく使いやすい公共交通のあるまち
(地域の助け合い) 絆とつながりを大切にす岐阜	(生活環境) 自然を活かした生活環境を充実したまち など

#### (4) 各種団体等のご意見

➢ 子育てと仕事の両立、防災・防犯などの安全安心のまちづくり、にぎわいの創出、伝統文化への誇り、障がい者福祉などの意見が出されました。

(学生の意見) 子どもを産み育てやすいまち、企業が進出し経済が活性化したまち	
(子育て世代の意見) 子育てや仕事の両立がしやすいまち、災害や犯罪の少ない安全なまち、岐阜駅前がにぎやかなまち	
(外国人団体の意見) 多文化理解が進んでいて、地元の伝統や文化に誇りをもてるまち	
(障がい者団体の意見) 障がい者に対する理解が深まったまち	など

#### (5) 岐阜市の将来に関する意見募集

➢ 6つのキーワードの中でも、「教育・子育て・生きがい」、「福祉・医療・健康」について7割近い回答率でした。

「教育、子育てが充実し、生きがいと充実を感じるまち」	回答率67.3%	「福祉や医療が充実し、健康に暮せるまち」	回答率66.5%
「自然や公園など快適な生活のあるまち」	回答率46.5%	「多様な産業が活性化し活力あるまち」	回答率37.0%
「防災や地域の安全に互いに助け合えるまち」	回答率34.3%	「多くの人々が元気あるまち」	回答率32.3% (複数回答)

### 5 有識者の考え

➢ 地方都市の未来像において、行政が持つべき視点として、変化の激しい時代を生き抜く教育、時代の先を見た観光振興、人口減少に対応した都市構造などの示唆を受けました。

(ひとづくり)	(活力づくり)	(まちづくり)
AI時代の創造性を有するひとづくり	体験(ユーザーエクスペリエンス)を重視した観光振興	人としてのゆとりや絆を意識した地方の都市づくり
子育て世代を支える温かい社会づくり	人手不足を解消する高齢者の活用	人口減少を見据えたコンパクトなまちづくり
高齢者が元気を維持し、閉じこもらない社会づくり	技術革新を活用した生産性の向上	都市の住民が認める都市の価値がまちづくりの方向

### 6 世の中の大きな流れ

➢ 日本全体や岐阜市において人口減少や高齢化は、産業や社会(地域)に加えて技術革新に影響を及ぼすことが想定されます。

(世界情勢)	(国内情勢)	(岐阜市)
世界人口: 73億人(2015年) →97億人(2050年)	国内人口: 1.3億人(2015年) →1億人(2053年)	総人口: 40.7万人(2015年) →36.2万人(2035年)
世界経済: 3%前後成長(ASEAN5%前後)	日本経済: 1%前後成長	20代男女の転出超過が他世代に比べると多い
IoT、ビッグデータ、AI等第4次産業革命	リニア中央新幹線開通で時間短縮	長良川温泉の外国人比率増加

※モノのインターネット

### 未来都市像検討に向けた基本的方向の整理

これまでの策定経緯から、現時点で大まかに6つのまとまりが見えてきました。詳細は次のページの7をご覧ください。



7 未来都市像検討に向けた基本的方向の整理

前ページでお示しました、これまでの策定経緯から、岐阜市の未来(将来)に向けた大まかな6つの分野のまとまりが見えてきました。

- ① 教育 子育て 生きがい
- ② 健康 福祉 医療
- ③ 働く場 活力 歴史・文化
- ④ 活性化(活気) 多世代交流 多文化共生
- ⑤ 防災・防犯 地域の助け合い
- ⑥ 生活環境 交通

この分野のまとまりごとに、主な市民の声と世の中の大きな流れなどから、関係性を整理し、行政の課題となる視点を考えたところです。そして、これらから浮かび上がる未来都市像の基本的方向を6つの分野で次のように整理しました。



皆さんからのご意見を募集しています。

(仮称) 岐阜市未来ビジョンに係るパブリックコメントを実施しています。
期間：平成29年11月10日～12月11日
岐阜市 企画部 総合政策課 TEL：058-214-2019

基本的方向① 教育、子育て、生きがい 分野の方向の整理

市民の皆様のご意見

- 十分な教育を受けられるまち
- 子どもを安心して産んで育てられるまち
- 子育てしやすいまち
- 誰もがいきいきしているまち など

世の中の大きな流れ等

- 人口減少、少子化
- 高齢化
- 世帯人員の減少
- 技術革新(AI) など

関係性

- 将来への不安・危機感・焦燥
- 子育ての負担感
- 年齢を重ね孤立することへの不安

行政課題の視点

- 変化の激しい未来を生き抜く力の必要性
- 核家族化などに伴う子育て力の低下への対応
- 高齢化に伴う生きがいづくり、自分を伸ばす場、活躍の場づくり

教育や子育てが充実し、人々が育まれるまちへ

基本的方向② 健康、福祉、医療 分野の方向の整理

市民の皆様のご意見

- 心も体も元気に生き生きのまち
- 健康寿命が日本一のまち
- 未然に病気を防ぐ政策が充実したまち
- 福祉が充実したまち など

世の中の大きな流れ等

- 高齢化
- 生産年齢人口の減少
- 平均寿命の延伸
- 要支援、要介護認定者の増加 など

関係性

- 老いや孤立化への不安
- 高齢者への期待
- 健康への不安

行政課題の視点

- 高齢化に伴う医療費の増大
- 高齢者に対する住み慣れた地域の安心確保
- 健康を推進する医療や予防 など

福祉や医療が充実し、生涯を通じて健康に暮らせるまちへ

基本的方向③ 働く場、活力、歴史・文化 分野の方向の整理

市民の皆様のご意見

- 自分の就きたい職業があるまち
- 若い人がチャレンジしやすい環境づくり
- 企業が進出し経済が活性化したまち
- 歴史・文化が誇れるまち など

世の中の大きな流れ等

- 人材不足
- 第4次産業革命
- 国のインバウンド4,000万人目標
- 高齢化 など

関係性

- 雇用・就労環境への不安、不満
- 産業活性化の期待
- 多くの人を訪れるまち

行政課題の視点

- 少子高齢化による人材・後継者不足への対応
- 技術革新による生産性の向上
- 新しい産業の誘致
- インバウンドの取り込み など

古きと新しきを生かした産業が活性化し、活力のあるまちへ

基本的方向④ 活性化(活気)、多世代交流、多文化共生 分野の方向の整理

市民の皆様のご意見

- シャッター通りではないにぎわいのあるまち
- 駅前がにぎやかなまち
- 若い世代と高齢者が交流できるまち
- 多文化理解が進んでいるまち など

世の中の大きな流れ等

- 社会動態マイナス
- 中心市街地のにぎわい
- 高齢化 など

関係性

- 人口減少への不安
- にぎわいあるまちへの希求
- 人々の交流

行政課題の視点

- 多世代が交流する場づくり
- 中心部のにぎわいの創出
- 地域においても人々が集まる場づくり など

多くの人々が集まりにぎわう、活気のあるまちへ

基本的方向⑤ 防災・防犯、地域の助け合い 分野の方向の整理

市民の皆様のご意見

- 地域の人の顔が見える地域のつながりのあるまち
- 地域に合った安全・安心なまち
- 絆とつながりを大切にする
- 災害や犯罪の少ない安全なまち など

世の中の大きな流れ等

- 南海トラフ巨大地震の脅威の高まり
- 集中豪雨の発生
- 自治会加入率低下による地域コミュニティ希薄化 など

関係性

- 災害への不安
- 地域のつながり不足
- 地域の担い手不足

行政課題の視点

- 犯罪の多様化への対応
- 地域や行政の防災力の強化
- 災害時に備えた地域コミュニティの強化
- 高齢者の交通事故への対応 など

地域と行政との協働による安全・安心なまちへ

基本的方向⑥ 生活環境、交通 分野の方向の整理

市民の皆様のご意見

- どちらへも行きやすく使いやすい公共交通のあるまち
- 自然を活かした生活環境の充実したまち
- 歴史薫るまち岐阜市
- 身近に公園があるまち など

世の中の大きな流れ等

- 高齢化
- 人口減少
- コンパクトシティ など

関係性

- 生活環境維持への不安
- 地域の足の維持・確保への不安
- 地域の価値の掘り起し

行政課題の視点

- 人口減少に伴う厳しい財政事情が懸念される中でのインフラ整備などの生活環境づくり
- 地域の足(交通手段)の確保
- 良好な景観の形成 など

快適な生活環境のある、住みやすいまちへ